

令和6年 8月 9日	
担 当 課 (担 当 者)	感染症対策センター (衛生環境研究所) (福田、最首)
電 話	0858-35-5411

鳥取県感染症流行情報

第31週 [令和6年7月29日(月)～8月4日(日)]

【お知らせ】

- 新型コロナウイルス感染症は全県で感染注意情報が発令中です。
- 手足口病警報が発令中です。
- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎警報が発令中です。

<主な定点把握対象感染症>

疾 病 名	東 部	中 部	西 部
インフルエンザ	△	×	×
感染性胃腸炎	△	△	△
水痘（水ぼうそう）	◎	×	×
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	×	×	×
手足口病	★	★	★
ヘルパンギーナ（夏かぜ）	△	○	◎
咽頭結膜熱	◎	○	○
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	★	★	★
流行性角結膜炎	×	×	×
マイコプラズマ肺炎	×	×	×
伝染性紅斑	×	×	×
RSウイルス感染症	◎	○	◎

- ★ 警報発令中
- ◎ 流行している
- やや流行している
- △ 散発
- ×
- × 患者発生極少又はなし

<新型コロナウイルス感染症>

地 区	東 部	中 部	西 部	合 計	全国（第31週）
患者数（人）	193	102	149	444	
定点当たり患者数	16.08	17.00	13.55	15.31	13.29
流行情報	○注意	○注意	○注意		

- 注意レベル： 定点当たり 10 人/週（今後の感染拡大に注意が必要と考えられる段階）
- ◎警戒レベル： 定点当たり 20 人/週（感染者数の加速度的な増大のおそれがある段階）

【コメント】

- 1 新型コロナウイルス感染症は、全県で感染注意情報が発令中です。東部及び中部地区で患者報告数が増加しており、今後、更なる感染拡大に警戒が必要です。

- 2 手足口病警報が発令中です。西部地区で患者報告数が増加し、全地区で流行しています。特に東部及び中部地区では依然高い水準にあり、引き続き注意が必要です。
- 3 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎警報が発令中です。東部及び西部地区で患者報告数が増加し、東部及び中部地区で流行しています。引き続き注意が必要です。
- 4 R Sウイルス感染症は、東部及び中部地区で患者報告数が増加し、東部及び西部地区で流行しています。
- 5 ヘルパンギーナは、西部地区で患者報告数が増加し、流行しています。
- 6 咽頭結膜熱は、東部地区で患者報告数が増加し、流行しています。
- 7 水痘は、東部地区で患者報告数が増加し、流行しています。
- 8 定点における患者報告数（「流行している」と判定された疾病または、20件を目途に報告数が多い疾病）；
 - ・新型コロナウイルス感染症（444件）
 - ・手足口病（127件）
 - ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎（101件）
 - ・感染性胃腸炎（61件）
 - ・R Sウイルス感染症（58件）
 - ・ヘルパンギーナ（21件）
 - ・咽頭結膜熱（12件）
 - ・水痘（4件）

病名	特徴	予防のポイント	
		個別事項	共通事項
新型コロナウイルス感染症	発熱、咳、全身倦怠感等の感冒様症状を主症状とする新型コロナウイルスの感染によって起こる感染症です。頭痛、下痢、結膜炎、嗅覚障害、味覚障害等を呈する場合もあります。ご高齢の方、基礎疾患を持つ方は重症化するリスクがあります。	<ul style="list-style-type: none"> ・手指消毒、換気の徹底、場面に応じたマスク着用などに心がけ、特に高齢者と接する場合などは、体調を整えるようにしましょう。 ・重症化リスクの高い方は、近接した会話や混雑した場所を避けることが有効です。 ・感染の不安があり受診される場合は、医療機関へ事前に電話連絡の上、指示に従って受診しましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・特に流行時には手洗いをしっかりとしましょう。 ・症状があった場合は、早めに医療機関を受診しましょう。
手足口病	口腔粘膜および手や足などに現れる水疱性の発疹を主症状とした急性のウイルス感染症で、幼児を中心に夏季に流行が見られます。	<ul style="list-style-type: none"> ・流行時に手指の消毒を励行しましょう。 	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	発熱と咽頭痛、発疹等の症状がみられる細菌による感染症です。まれに重症化することもあり、小児だけでなく成人でも発症します。	<ul style="list-style-type: none"> ・咳エチケットを心がけましょう。 	
R Sウイルス感染症	R Sウイルスの感染による呼吸器の感染症で、年齢を問わず感染し、特に乳幼児期において重症な症状を引き起こします。	<ul style="list-style-type: none"> ・日常的に触れるおもちゃ、手すりなどはこまめにアルコールや塩素系の消毒剤等で消毒しましょう。 ・咳エチケットを心がけましょう。 	

ヘルパンギーナ	発熱と口腔粘膜にあらわれる水疱性の発疹を特徴とした急性のウイルス性咽頭炎であり、乳幼児を中心に夏季に流行する夏かぜの代表的疾患です。	<ul style="list-style-type: none"> ・流行時に手指の消毒を励行しましょう。 	
咽頭結膜熱	アデノウイルスの感染により、発熱、のどの痛み、結膜炎といった症状をきたす、小児に多い感染症です。	<ul style="list-style-type: none"> ・感染者との密接な接触は避けましょう（タオルなどは個人用としましょう）。 	
水痘	水痘帯状疱疹ウイルスの感染により、水疱（水ぶくれ）、発熱といった症状をきたす、小児に多い感染症です。	<ul style="list-style-type: none"> ・定期接種等でのワクチンによる予防が有効です。 	

※咳エチケット：咳、くしゃみが出る場合には、ティッシュ、ハンカチなどで鼻や口を押さえ飛沫を飛ばさないようにすること

鳥取県感染症発生動向調査情報（週報）

第31週 [令和6年7月29日(月)～8月4日(日)]

(地区別)

令和6年8月8日 作成

(件)

	東 部		中 部		西 部		合 計			県内1定点当		全国1
	31週	前週比	31週	前週比	31週	前週比	31週	30週	前週比	31週	30週	31週
インフルエンザ/COVID-19定点数	12		6		11		29					
1 インフルエンザ	6	86%	0	—	1	100%	7	8	88%	0.24	0.28	0.40
2 新型コロナウイルス感染症	193	109%	102	120%	149	97%	444	415	107%	15.31	14.31	13.29
小児科定点数	8		4		7		19					
3 咽頭結膜熱	4	—	3	38%	5	63%	12	16	75%	0.63	0.84	0.43
4 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	56	104%	24	80%	21	111%	101	103	98%	5.32	5.42	2.03
5 感染性胃腸炎	29	97%	12	92%	20	111%	61	61	100%	3.21	3.21	2.79
6 水痘	4	400%	0	—	0	—	4	1	400%	0.21	0.05	0.16
7 手足口病	65	86%	32	70%	30	176%	127	139	91%	6.68	7.32	9.57
8 伝染性紅斑	0	—	0	—	0	—	0	0	—	0.00	0.00	0.11
9 突発性発疹	2	200%	2	200%	3	—	7	2	350%	0.37	0.11	0.27
10 ヘルパンギーナ	2	29%	4	40%	15	107%	21	31	68%	1.11	1.63	1.70
11 流行性耳下腺炎	0	—	0	0%	0	—	0	1	0%	0.00	0.05	0.03
12 RSウイルス感染症	22	244%	5	125%	31	86%	58	49	118%	3.05	2.58	1.75
眼科定点数	2		1		2		5					
13 急性出血性結膜炎	0	—	0	—	0	—	0	0	—	0.00	0.00	0.02
14 流行性角結膜炎	0	—	0	—	0	—	0	0	—	0.00	0.00	0.53
基幹定点数	2		1		2		5					
15 細菌性髄膜炎	0	—	0	—	0	—	0	0	—	0.00	0.00	0.02
16 無菌性髄膜炎	0	—	0	—	0	—	0	0	—	0.00	0.00	0.04
17 マイコプラズマ肺炎	0	—	0	—	0	—	0	0	—	0.00	0.00	0.95
18 クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	—	0	—	0	—	0	0	—	0.00	0.00	0.00
19 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)	0	—	0	—	0	—	0	0	—	0.00	0.00	0.01
合 計	383	207%	184	163%	275	243%	842	826	102%			

※中部の19の件数は、5の再掲(基幹定点が小児科定点と共通のため)。

第31週の感染症発生動向調査情報について

- 新型コロナウイルス感染症は、全県で感染注意情報が発令中です。東部及び中部地区で患者報告数が増加しており、今後、更なる感染拡大に警戒が必要です。
- 手足口病警報が発令中です。西部地区で患者報告数が増加し、全地区で流行しています。特に東部及び中部地区では依然高い水準にあり、引き続き注意が必要です。
- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎警報が発令中です。東部及び西部地区で患者報告数が増加し、東部及び中部地区で流行しています。引き続き注意が必要です。
- RSウイルス感染症は、東部及び中部地区で患者報告数が増加し、東部及び西部地区で流行しています。
- ヘルパンギーナは、西部地区で患者報告数が増加し、流行しています。
- 咽頭結膜熱は、東部地区で患者報告数が増加し、流行しています。
- 水痘は、東部地区で患者報告数が増加し、流行しています。
- 定点における患者報告数（「流行している」と判定された疾病または、20件を目途に報告数が多い疾病）；
 - ・新型コロナウイルス感染症（444件）
 - ・手足口病（127件）
 - ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎（101件）
 - ・感染性胃腸炎（61件）
 - ・RSウイルス感染症（58件）
 - ・ヘルパンギーナ（21件）
 - ・咽頭結膜熱（12件）
 - ・水痘（4件）

週別患者報告数および定点当たり患者数 (令和6年第23週 ~ 令和6年第31週)

区 分		今週 31週	30週	29週	28週	27週	26週	25週	24週	23週	令和6年 累計
1	インフルエンザ	7	8	6	0	4	0	1	0	1	4,803
	1定点当たり患者報告数(件)	0.24	0.28	0.21	0.00	0.14	0.00	0.03	0.00	0.03	5.34
2	新型コロナウイルス感染症	444	415	440	231	168	84	80	73	78	6,444
	1定点当たり患者報告数(件)	15.31	14.31	15.17	7.97	5.79	2.90	2.76	2.52	2.69	7.17
3	咽頭結膜熱	12	16	22	16	25	18	33	25	25	670
	1定点当たり患者報告数(件)	0.63	0.84	1.16	0.84	1.32	0.95	1.74	1.32	1.32	1.14
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	101	103	93	108	119	93	147	142	185	4,310
	1定点当たり患者報告数(件)	5.32	5.42	4.89	5.68	6.26	4.89	7.74	7.47	9.74	7.32
5	感染性胃腸炎	61	61	54	52	73	75	82	63	106	3,138
	1定点当たり患者報告数(件)	3.21	3.21	2.84	2.74	3.84	3.95	4.32	3.32	5.58	5.33
6	水痘	4	1	5	1	6	6	6	12	4	95
	1定点当たり患者報告数(件)	0.21	0.05	0.26	0.05	0.32	0.32	0.32	0.63	0.21	0.16
7	手足口病	127	139	112	118	127	57	38	29	14	848
	1定点当たり患者報告数(件)	6.68	7.32	5.89	6.21	6.68	3.00	2.00	1.53	0.74	1.44
8	伝染性紅斑	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3
	1定点当たり患者報告数(件)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.05	0.00	0.01
9	突発性発疹	7	2	4	4	6	7	2	6	5	128
	1定点当たり患者報告数(件)	0.37	0.11	0.21	0.21	0.32	0.37	0.11	0.32	0.26	0.22
10	ヘルパンギーナ	21	31	30	39	48	26	20	19	20	291
	1定点当たり患者報告数(件)	1.11	1.63	1.58	2.05	2.53	1.37	1.05	1.00	1.05	0.49
11	流行性耳下腺炎	0	1	0	0	1	2	0	0	1	13
	1定点当たり患者報告数(件)	0.00	0.05	0.00	0.00	0.05	0.11	0.00	0.00	0.05	0.02
12	RSウイルス感染症	58	49	57	72	38	46	63	33	32	589
	1定点当たり患者報告数(件)	3.05	2.58	3.00	3.79	2.00	2.42	3.32	1.74	1.68	1.00
13	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	1定点当たり患者報告数(件)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01
14	流行性角結膜炎	0	0	2	1	1	2	1	0	0	30
	1定点当たり患者報告数(件)	0.00	0.00	0.40	0.20	0.20	0.40	0.20	0.00	0.00	0.19
15	細菌性髄膜炎	0	0	0	1	1	1	0	0	0	9
	1定点当たり患者報告数(件)	0.00	0.00	0.00	0.20	0.20	0.20	0.00	0.00	0.00	0.06
16	無菌性髄膜炎	0	0	1	0	0	1	0	1	1	13
	1定点当たり患者報告数(件)	0.00	0.00	0.20	0.00	0.00	0.20	0.00	0.20	0.20	0.08
17	マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2
	1定点当たり患者報告数(件)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01
18	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	1定点当たり患者報告数(件)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01
19	感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)	0	0	0	0	0	0	1	2	1	10
	1定点当たり患者報告数(件)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.20	0.40	0.20	0.06
合 計		398	411	386	412	450	334	394	333	395	14,954

注: 累計欄の定点当たり患者報告数は1定点1週当たり患者報告数。

年齢別内訳

第31週 [令和6年7月29日(月)～8月4日(日)]

疾病名	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳以上
咽頭結膜熱	12	0	0	3	4	1	1	1	0	1	1	0	0	0	0
定点对当り発生割合(件)	0.63	0.00	0.00	0.16	0.21	0.05	0.05	0.05	0.00	0.05	0.05	0.00	0.00	0.00	0.00
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	101	0	1	6	12	13	12	11	9	6	6	5	11	6	3
定点对当り発生割合(件)	5.32	0.00	0.05	0.32	0.63	0.68	0.63	0.58	0.47	0.32	0.32	0.26	0.58	0.32	0.16
感染性胃腸炎	61	0	3	10	3	6	7	4	4	2	2	2	11	1	6
定点对当り発生割合(件)	3.21	0.00	0.16	0.53	0.16	0.32	0.37	0.21	0.21	0.11	0.11	0.11	0.58	0.05	0.32
水痘	4	0	0	1	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
定点对当り発生割合(件)	0.21	0.00	0.00	0.05	0.11	0.00	0.05	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
手足口病	127	0	15	38	18	17	19	11	4	3	0	2	0	0	0
定点对当り発生割合(件)	6.68	0.00	0.79	2.00	0.95	0.89	1.00	0.58	0.21	0.16	0.00	0.11	0.00	0.00	0.00
伝染性紅斑	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
定点对当り発生割合(件)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発疹	7	0	3	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
定点对当り発生割合(件)	0.37	0.00	0.16	0.16	0.05	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	21	0	2	2	4	5	5	3	0	0	0	0	0	0	0
定点对当り発生割合(件)	1.11	0.00	0.11	0.11	0.21	0.26	0.26	0.16	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
定点对当り発生割合(件)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス感染症	58	7	10	25	12	1	1	0	1	0	0	1	0	0	0
定点对当り発生割合(件)	3.05	0.37	0.53	1.32	0.63	0.05	0.05	0.00	0.05	0.00	0.00	0.05	0.00	0.00	0.00

※小児科定点数は19定数

年齢別内訳

第31週 [令和6年7月29日(月)～8月4日(日)]

疾病名	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	
インフルエンザ	7	0	0	1	2	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0
定点对当り発生割合(件)	0.24	0.00	0.00	0.03	0.07	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.03	0.03	0.03	0.00
新型コロナウイルス感染症	444	8	3	13	9	8	8	6	9	5	5	6	16	25	37	47	51	56	41	50	50	41
定点对当り発生割合(件)	15.31	0.28	0.10	0.45	0.31	0.28	0.28	0.21	0.31	0.17	0.17	0.21	0.55	0.86	1.28	1.62	1.76	1.93	1.41	1.72	1.41	1.41

※インフルエンザ/COVID-19定点数は29定点点

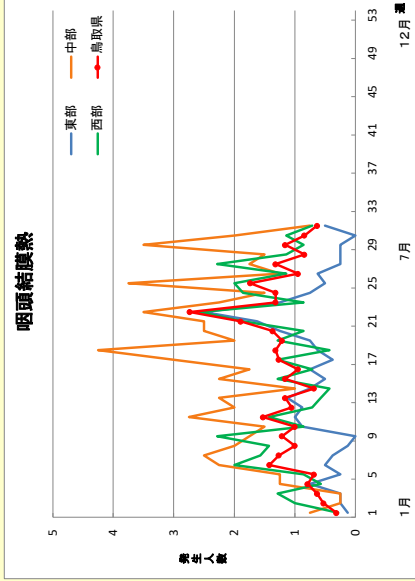
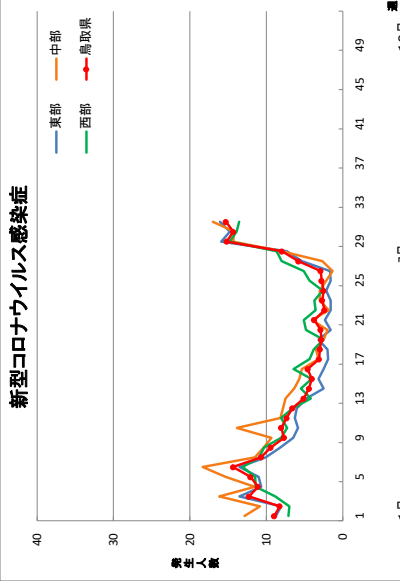
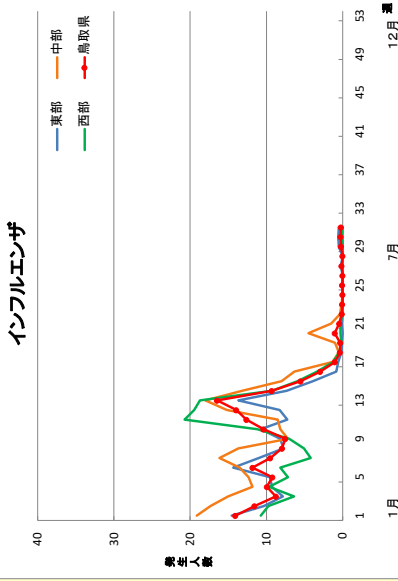
疾病名	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
定点对当り発生割合(件)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性角結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
定点对当り発生割合(件)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※眼科定点数は5定点点

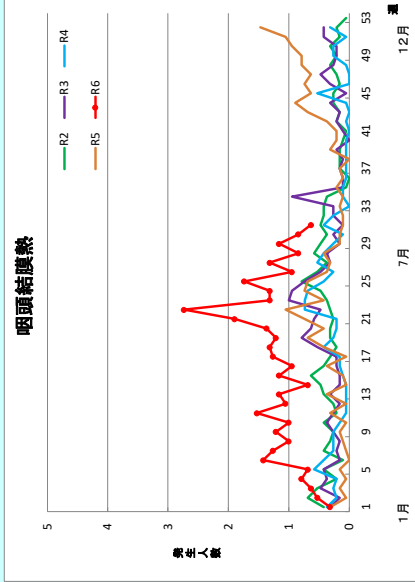
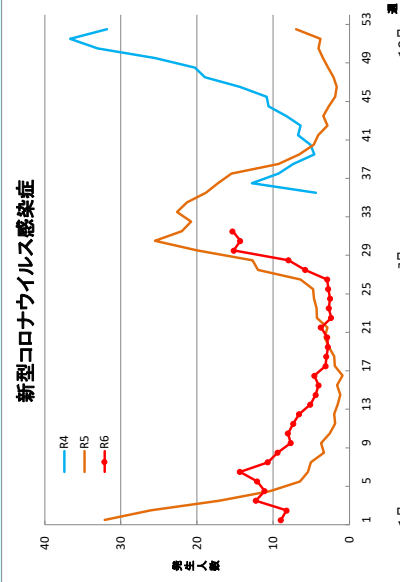
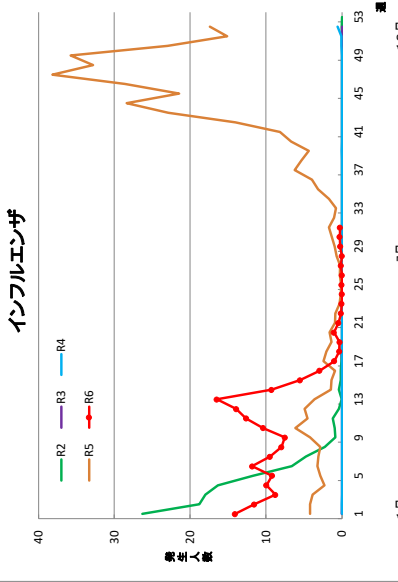
疾病名	合計	0歳	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
定点对当り発生割合(件)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
定点对当り発生割合(件)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
定点对当り発生割合(件)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
クラミジア肺炎 <small>(オウム病を除く)</small>	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
定点对当り発生割合(件)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
感染性胃腸炎 <small>(病原体がロタウイルスであるものに限る)</small>	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
定点对当り発生割合(件)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※基幹定点数は5定点点

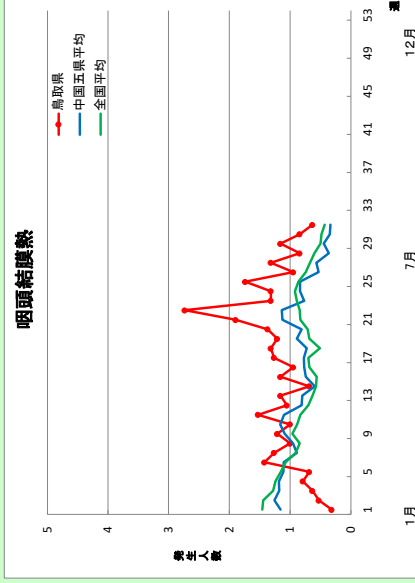
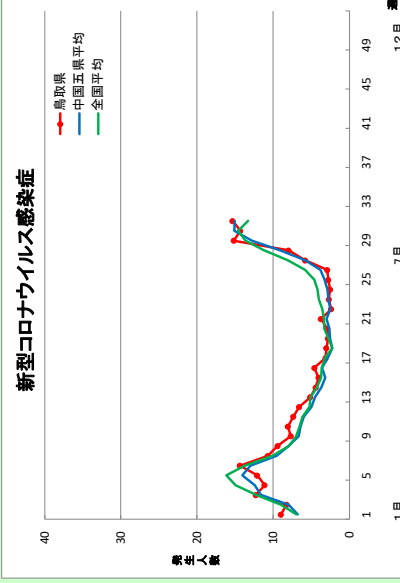
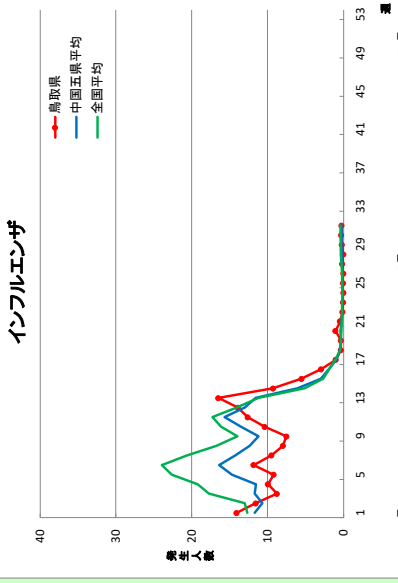
地区発生状況グラフ(定時点たり)



年次別発生状況グラフ(定時点たり)

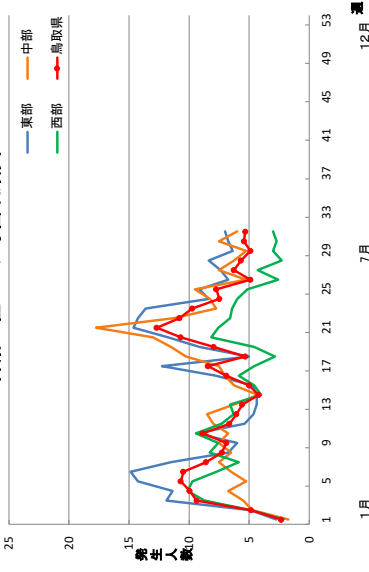


中国五県平均・全国平均との比較(定時点たり)

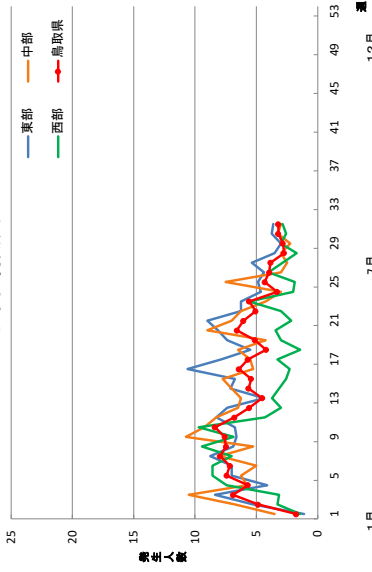


地区発生状況グラフ(定点あたり)

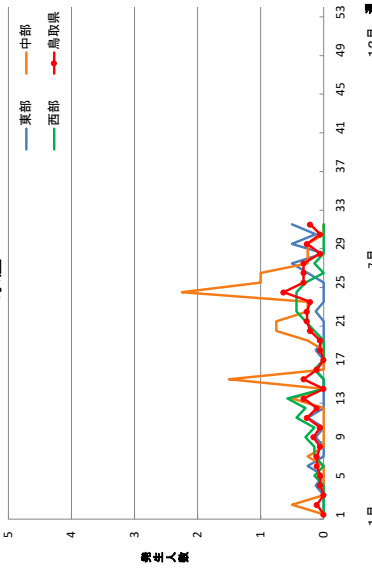
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



感染性胃腸炎

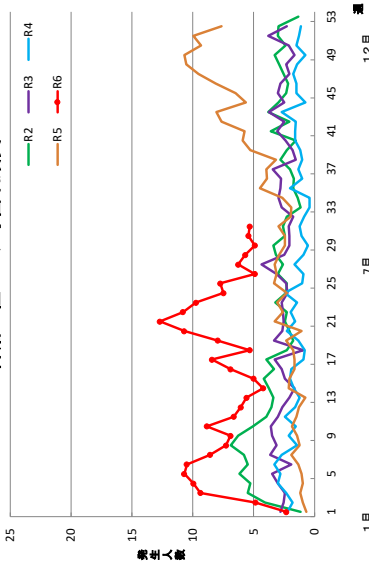


水痘

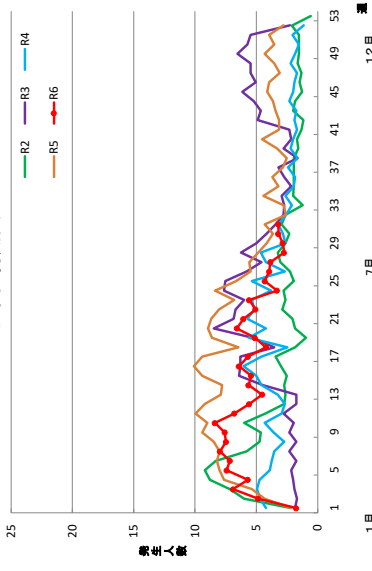


年次別発生状況グラフ(定点あたり)

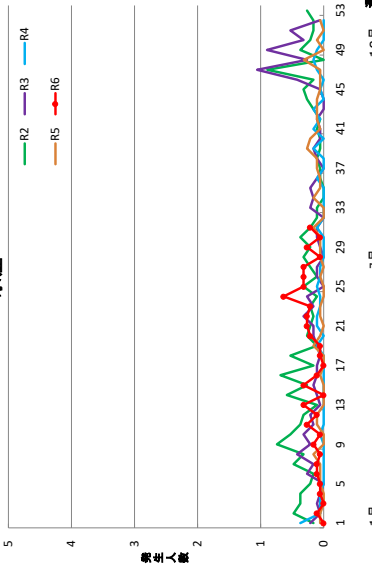
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



感染性胃腸炎

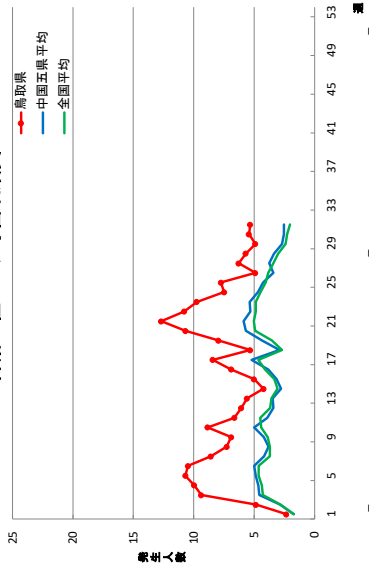


水痘

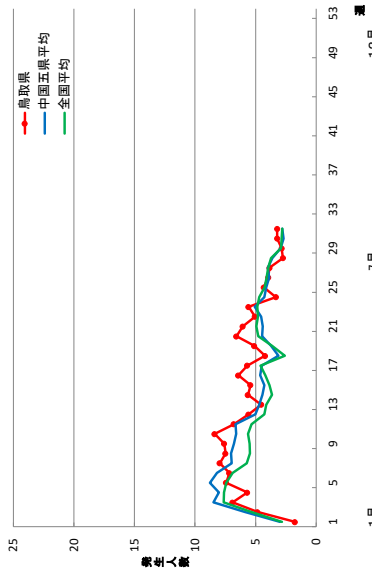


中国五県平均・全国平均との比較(定点あたり)

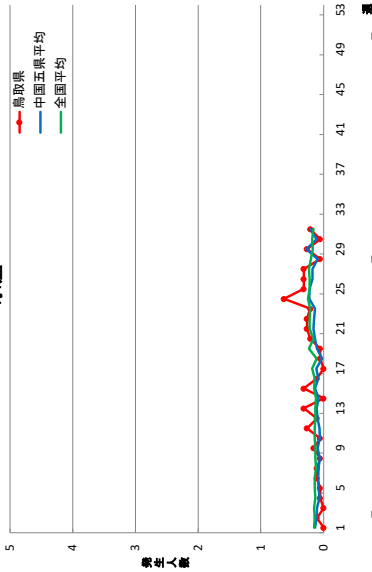
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



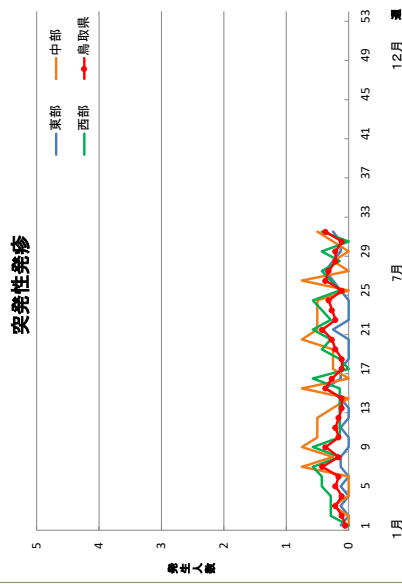
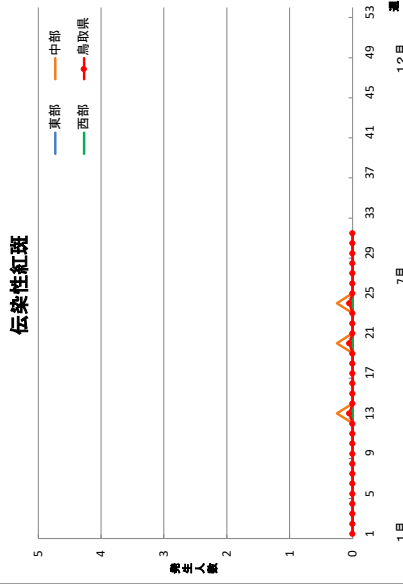
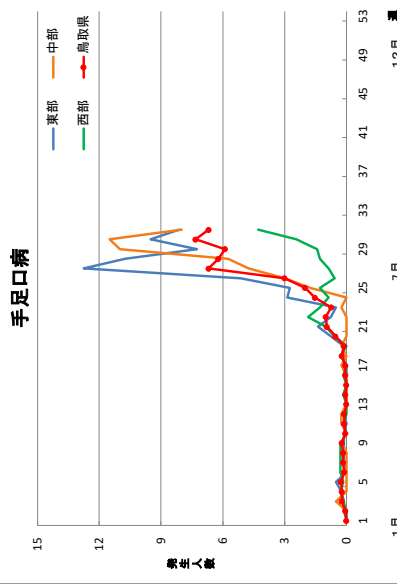
感染性胃腸炎



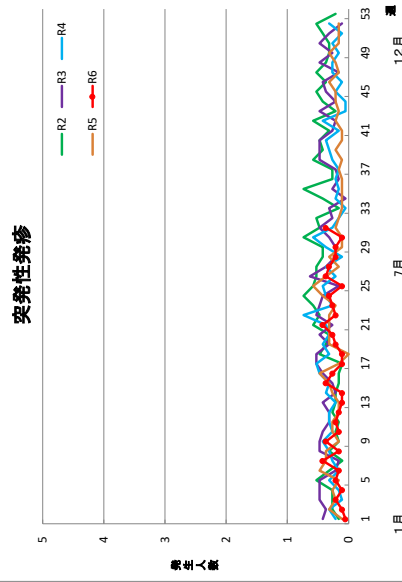
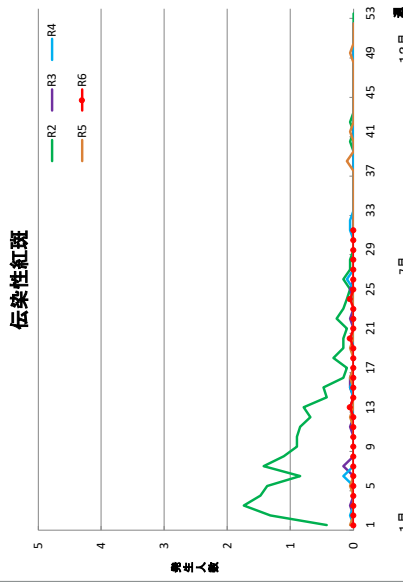
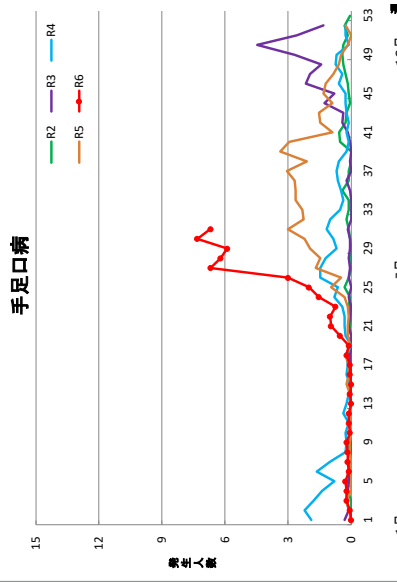
水痘



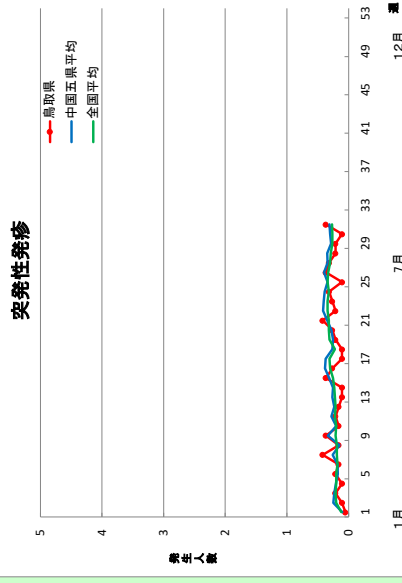
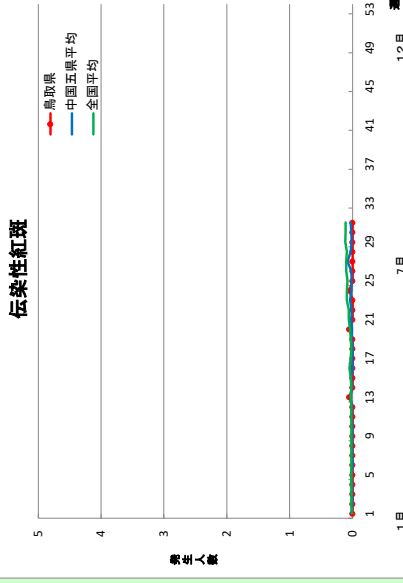
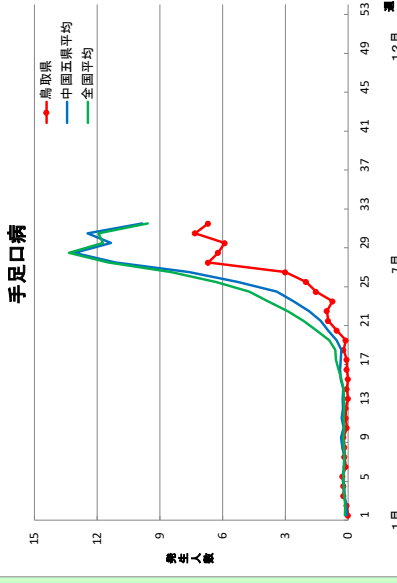
地区発生状況グラフ(定点あたり)



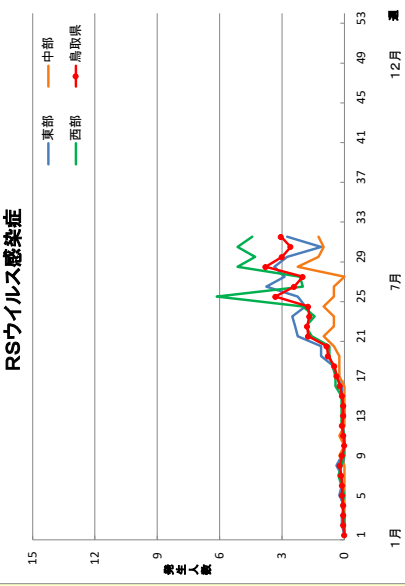
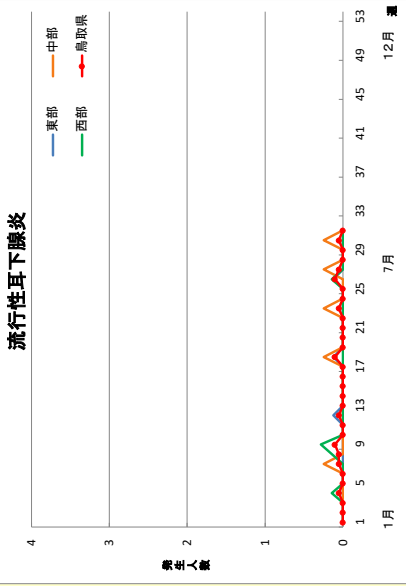
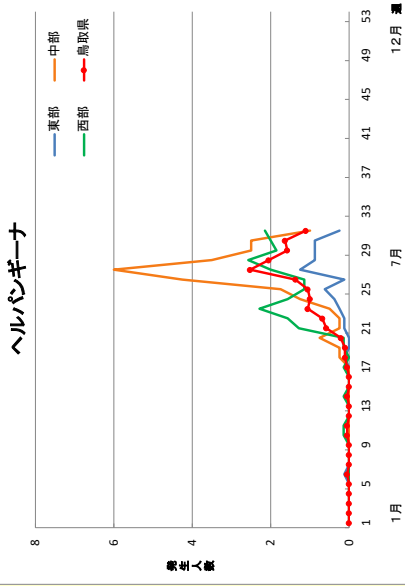
年次別発生状況グラフ(定点あたり)



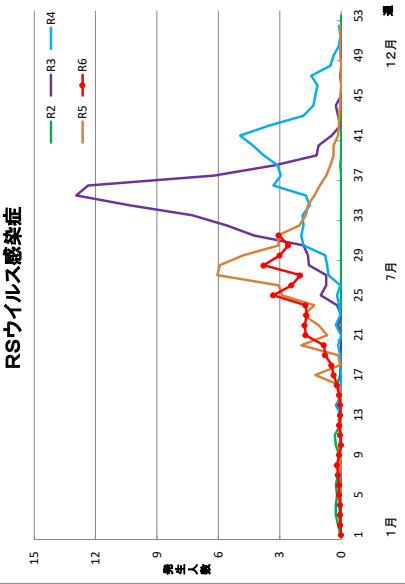
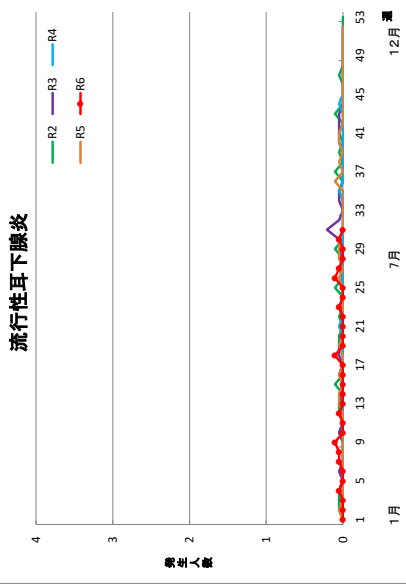
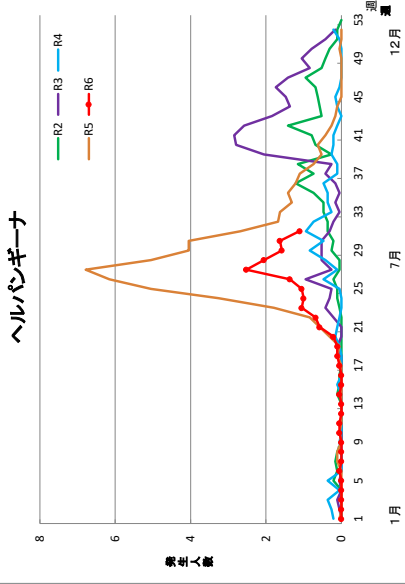
中国五県平均・全国平均との比較(定点あたり)



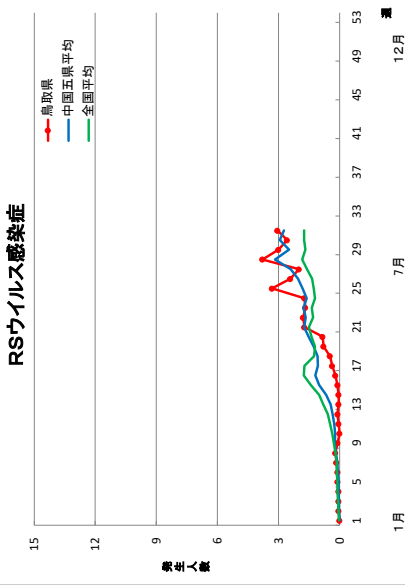
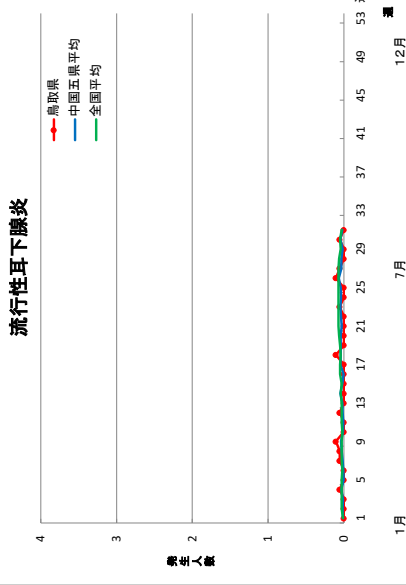
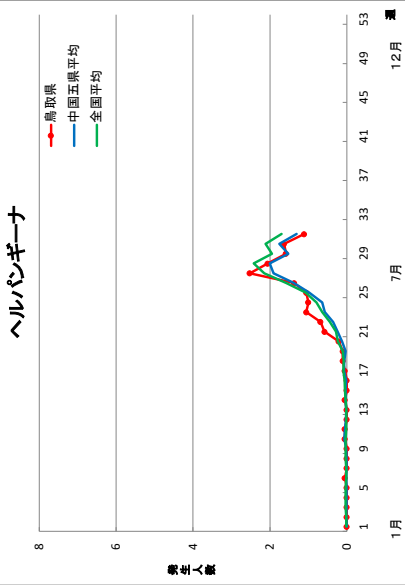
地区発生状況グラフ(定点当たり)



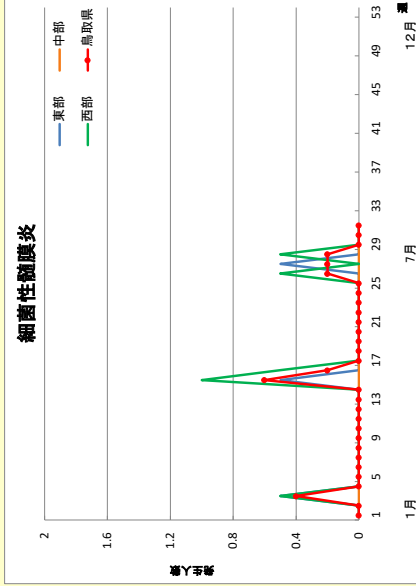
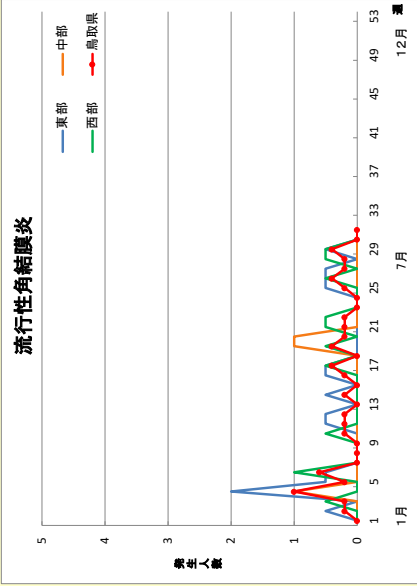
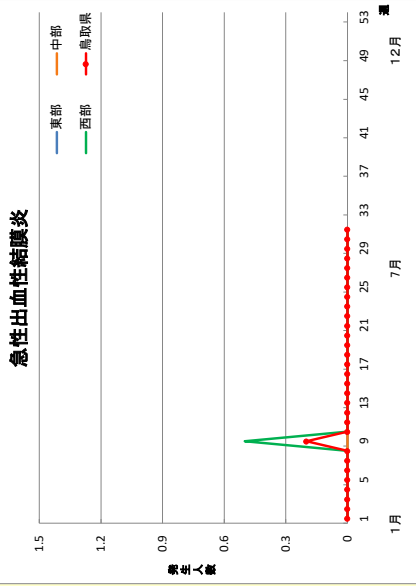
年次別発生状況グラフ(定点当たり)



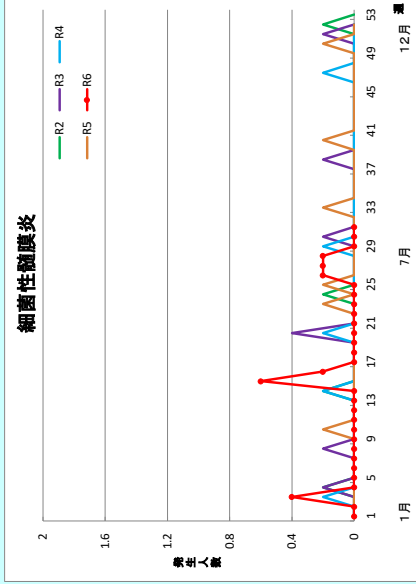
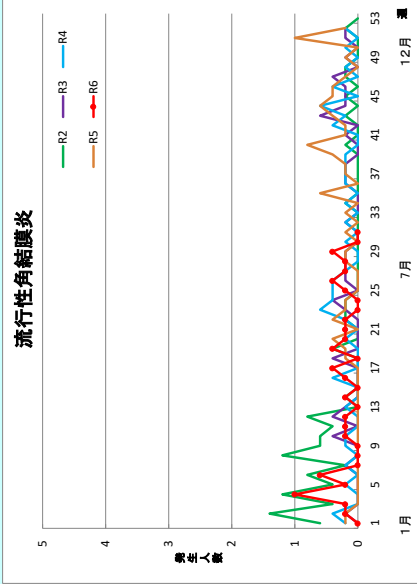
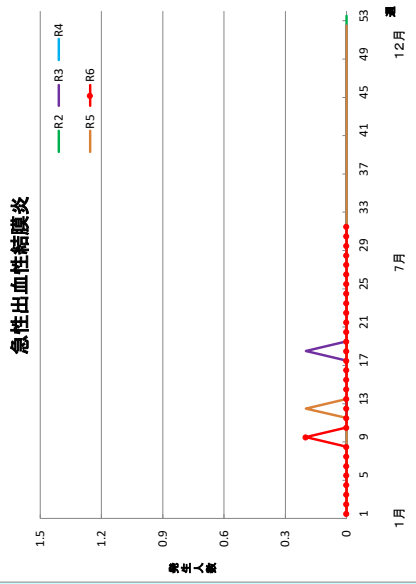
中国五県平均・全国平均との比較(定点当たり)



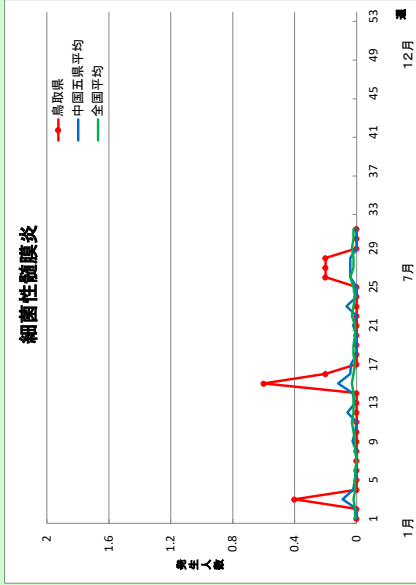
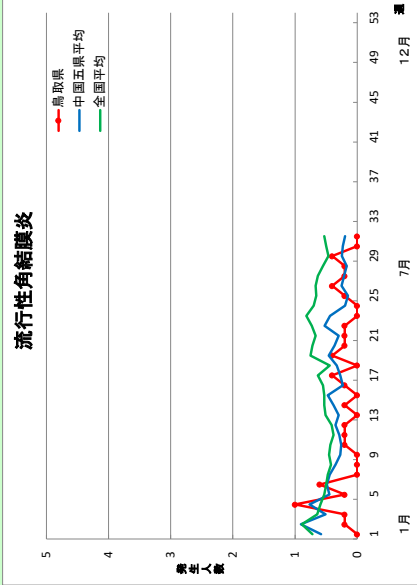
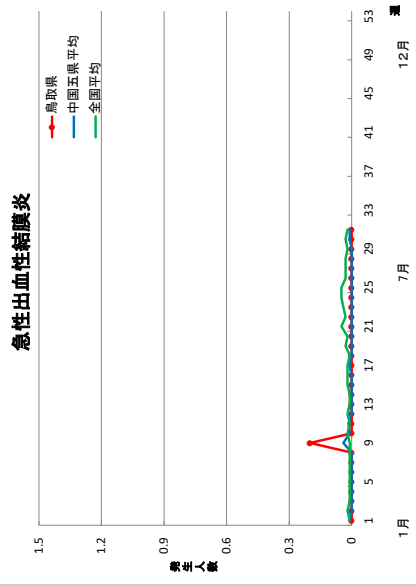
地区発生状況グラフ(定点あたり)



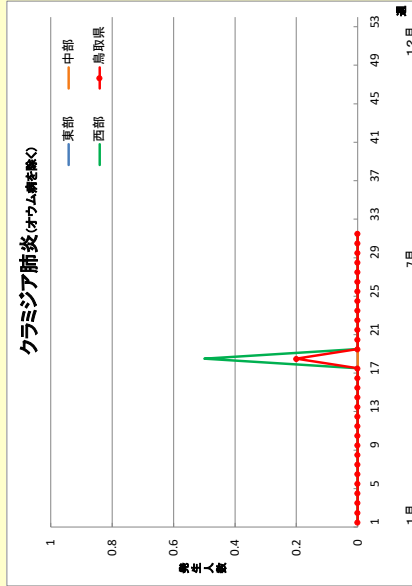
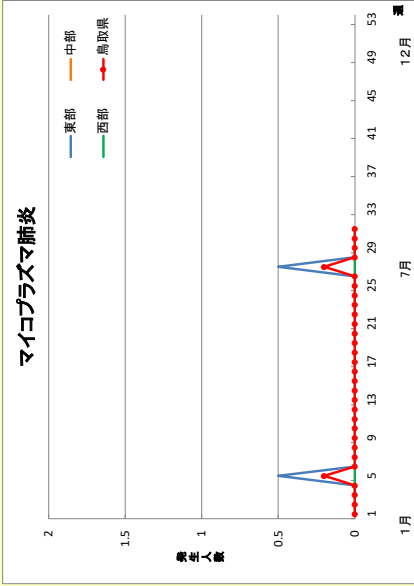
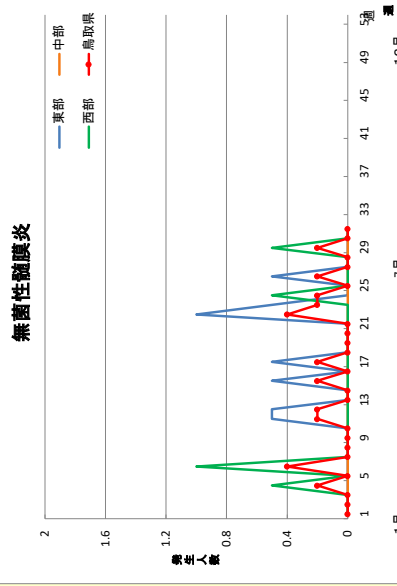
年次別発生状況グラフ(定点あたり)



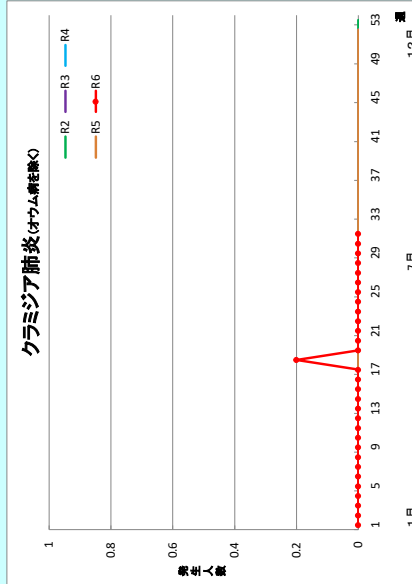
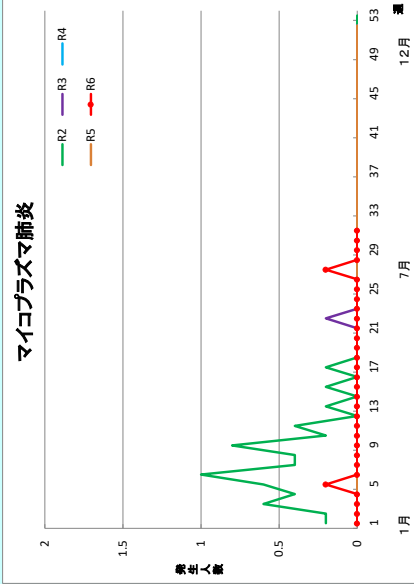
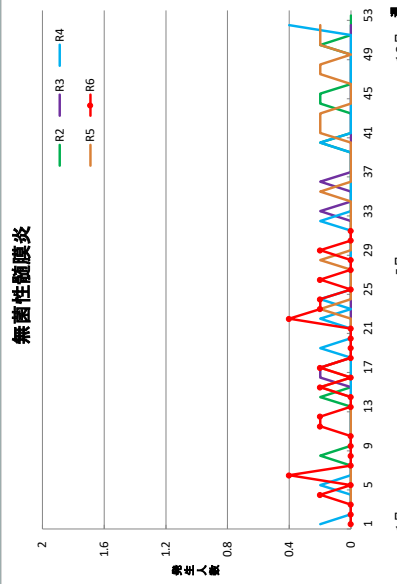
中国五県平均・全国平均との比較(定点あたり)



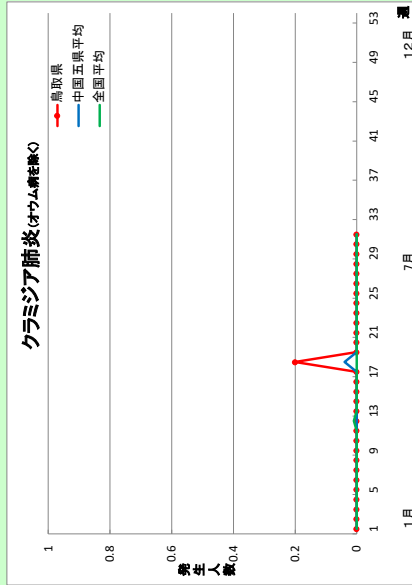
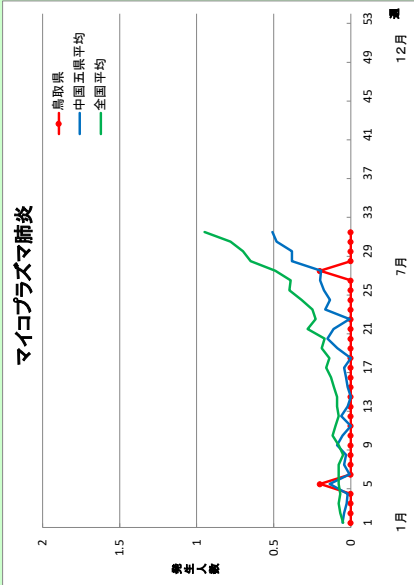
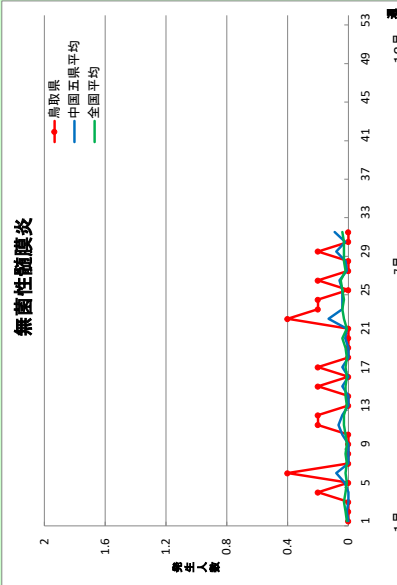
地区発生状況グラフ(定点当たり)



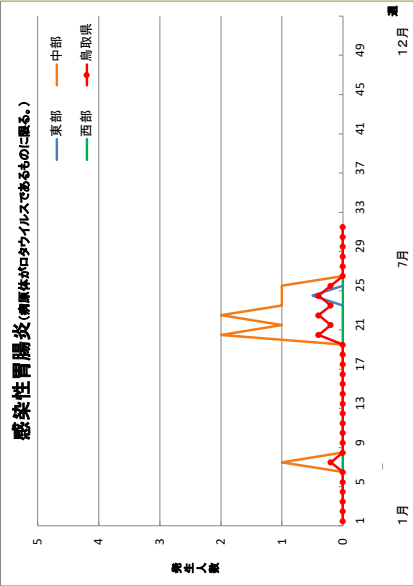
年次別発生状況グラフ(定点当たり)



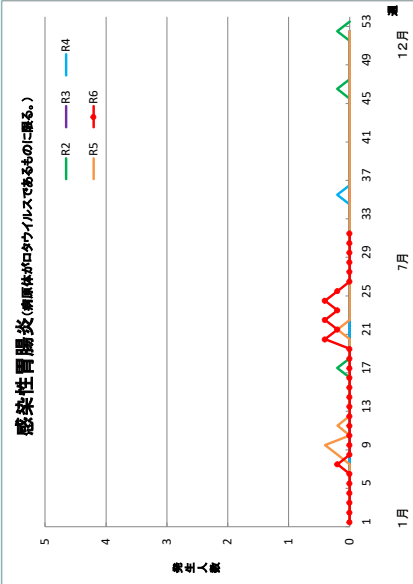
中国五県平均・全国平均との比較(定点当たり)



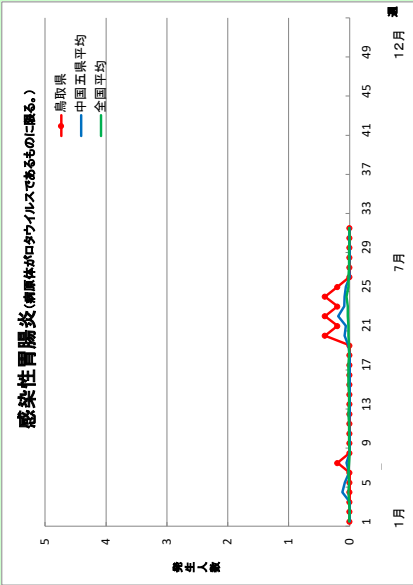
地区発生状況グラフ(定点当たり)



年次別発生状況グラフ(定点当たり)



中国五県平均・全国平均との比較(定点当たり)



注)新型コロナウイルス感染症は、令和6年第18週(5/1~5/7)までは全数報告分のうち定点医療機関からの報告件数を元に算出。